

令和4年

上尾市教育委員会2月定例会
議案資料

目 次

議案第 9 号 資料	1
議案第 1 0 号 資料	4 0

【 白紙 】

改正案

現行

第1号様式(第4条関係)

・「あて」を「宛」に改め、「印」を削る。

第1号様式(第4条関係)

年 月 日

〔 校長は教育長宛
所属職員は校長宛 〕 様

学校名 職名
氏 名

着 任 届

私は、下記のとおり着任しましたのでお届けします。

記

1 発令年月日
2 辞令受領年月日
3 着任年月日

第1号様式(第4条関係)

第1号様式(第4条関係)

年 月 日

〔 校長は教育長あて
所属職員は校長あて 〕 様

学校名 職名
氏 名 印

着 任 届

私は、下記のとおり着任しましたのでお届けします。

記

1 発令年月日
2 辞令受領年月日
3 着任年月日

改正案	現行
<p>第1号様式の2(第4条関係) ・「あて」を「宛」に改め、「㊟」を削る。</p> <p>第1号様式の2(第4条関係)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>〔 校長は教育長宛 所属職員は校長宛 〕 様</p> <p style="text-align: right;">学校名 職名 氏 名</p> <p style="text-align: center;">赴 任 延 期 願</p> <p>私は、下記により赴任を延期したいので承認をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 発令年月日 2 辞令受領年月日 3 延期の事由 4 延期の日数</p> </div>	<p>第1号様式の2(第4条関係)</p> <p>第1号様式の2(第4条関係)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>〔 校長は教育長あて 所属職員は校長あて 〕 様</p> <p style="text-align: right;">学校名 職名 氏 名 ㊟</p> <p style="text-align: center;">赴 任 延 期 願</p> <p>私は、下記により赴任を延期したいので承認をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 発令年月日 2 辞令受領年月日 3 延期の事由 4 延期の日数</p> </div>

改正案	現行
<p>第1号様式の3(第8条関係) ・「㊟」を削る。</p> <p>第1号様式の3(第8条関係)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>教育長 様</p> <p style="text-align: right;">学校名 職名</p> <p style="text-align: right;">氏 名</p> <p style="text-align: center;">職務専念義務免除願</p> <p>私は、下記のとおり職務専念の義務を免除されたいので承認をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 理由</p> <p>2 期間</p> </div>	<p>第1号様式の3(第8条関係)</p> <p>第1号様式の3(第8条関係)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>教育長 様</p> <p style="text-align: right;">学校名 職名</p> <p style="text-align: right;">氏 名 ㊟</p> <p style="text-align: center;">職務専念義務免除願</p> <p>私は、下記のとおり職務専念の義務を免除されたいので承認をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 理由</p> <p>2 期間</p> </div>

改正案

第2号様式(第10条関係)

- ・申請者押印欄を削る。

第2号様式(第10条関係)

年次休暇簿													
学 校 名				職 名 氏 名				前年からの繰越し 休暇日数	条例の規定に基 づく休暇日数	本年受けられる 休暇日数			
								日	日	日			
受理年月日	校長	教頭	休 暇 期 間	届出年月日	休 暇 累 計		備 考						
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					

(備考) 受理の職名欄は、適宜変更又は増減できること。

現行

第2号様式(第10条関係)

第2号様式(第10条関係)

年次休暇簿													
学 校 名				職 名 氏 名				前年からの繰越し 休暇日数	条例の規定に基 づく休暇日数	本年受けられる 休暇日数			
								日	日	日			
受理年月日	校長	教頭	休 暇 期 間	届出年月日	休 暇 累 計		備 考						
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					
・	・	・	月 日から 月 日まで	日	時間	・	日	時間					

(備考) 受理の職名欄は、適宜変更又は増減できること。

改正案

現行

第2号様式の2(第10条関係)

第2号様式の2(第10条関係)

・「あて」を「宛」に改め、「印」を削る。

第2号様式の2(第10条関係)

第2号様式の2(第10条関係)

年 月 日

〔校長は教育長宛
所属職員は校長宛〕様

学校名 職名
氏 名

休 暇 届

私は、下記のとおり休暇を受けたいので、お届けします。

記

1 休暇の種類
2 期 間
3 連 絡 先

年 月 日

〔校長は教育長あて
所属職員は校長あて〕様

学校名 職名
氏 名 印

休 暇 届

私は、下記のとおり休暇を受けたいので、お届けします。

記

1 休暇の種類
2 期 間
3 連 絡 先

(備考) 医師又は助産師の証明を添えること。

(備考) 医師又は助産師の証明を添えること。

改正案

現行

第2号様式の3(第10条関係)

・「あて」を「宛」に改め、「㊟」を削る。

第2号様式の3(第10条関係)

	年	月	日
{ 校長は教育長宛 所属職員は校長宛 }	様		
	学校名	職名	
		氏	名
	休	暇	願
私は、下記により休暇を受けたいので承認をお願いします。			
	記		
1	休暇の種類		
2	事由		
3	期間		
4	休暇地及び連絡先		

(備考) 7日以上にわたる病気休暇の場合は、医師の診断書を添えること。

第2号様式の3(第10条関係)

第2号様式の3(第10条関係)

	年	月	日
{ 校長は教育長あて 所属職員は校長あて }	様		
	学校名	職名	
		氏	名 ㊟
	休	暇	願
私は、下記により休暇を受けたいので承認をお願いします。			
	記		
1	休暇の種類		
2	事由		
3	期間		
4	休暇地及び連絡先		

(備考) 7日以上にわたる病気休暇の場合は、医師の診断書を添えること。

改正案

第2号様式の4(第10条関係)

・申請者押印欄を削る。

第2号様式の4(第10条関係)

年 分 病 気 休 暇 簿

職名		氏名				承認		期 間		期 間 の 連 続 性 の 有 無 等	理 由	証 明 書 類 の 有 無	備 考
承認月日	申請月日	決裁権者				月	日	時	分から	日			
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

備考 1 承認欄の職名等は適宜変更又は増減できること。
2 「期間の連続性の有無等」の欄には、今回の申請に係る特定病気休暇(学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則第11条第3項第1号から第3号までに掲げる場合以外の場合における病気休暇をいう。以下同じ。)の期間と前回までの特定病気休暇の期間が連続する場合(連続するものとみなされる場合を含む。)に該当するかについてその有無を記入し、これに該当するときは今回の申請に係る特定病気休暇の日数と前回までに使用した特定病気休暇の日数を合計した日数(当該療養期間中の週休日等の日数を含み1日以外を単位とする特定病気休暇を申請する日又は使用した日については、これらの日を1日として算出した日数)を記入すること。

現行

第2号様式の4(第10条関係)

第2号様式の4(第10条関係)

年 分 病 気 休 暇 簿

職名		氏名				承認		申請者印		期 間		期 間 の 連 続 性 の 有 無 等	理 由	証 明 書 類 の 有 無	備 考
承認月日	申請月日	決裁権者				月	日	時	分から	日					
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
・	・					月	日	時	分から	日	<input type="checkbox"/> 有(合計 日) <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

備考 1 承認欄の職名等は適宜変更又は増減できること。
2 「期間の連続性の有無等」の欄には、今回の申請に係る特定病気休暇(学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則第11条第3項第1号から第3号までに掲げる場合以外の場合における病気休暇をいう。以下同じ。)の期間と前回までの特定病気休暇の期間が連続する場合(連続するものとみなされる場合を含む。)に該当するかについてその有無を記入し、これに該当するときは今回の申請に係る特定病気休暇の日数と前回までに使用した特定病気休暇の日数を合計した日数(当該療養期間中の週休日等の日数を含み1日以外を単位とする特定病気休暇を申請する日又は使用した日については、これらの日を1日として算出した日数)を記入すること。

改正案

現行

第2号様式の5(第10条関係)

・「校長」を「校長は教育長宛、所属職員は校長宛」に改め、「㊟」を削る。

第2号様式の5(第10条関係)

要介護者の状態等申出書	
	年 月 日
〔校長は教育長宛 所属職員は校長宛〕	様
学校名 氏 名	職名
1 要介護者に関する事項	
(1) 氏名	
(2) 職員との続柄	
(3) 職員との同居又は別居の別 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
(4) 介護が必要となった時期 年 月 日	
2 要介護者の状態	
3 備考	
注1 「1(4) 介護が必要となった時期」については、その時期が請求を行う時から相当以前であること等により特定できない場合には、日又は月の記載を省略することができる。	
注2 「2 要介護者の状態」には、職員が要介護者の介護をしなければならなくなった状況が明らかになるよう、具体的に記入する。	

第2号様式の5(第10条関係)

第2号様式の5(第10条関係)

要介護者の状態等申出書	
	年 月 日
校長 様	
学校名 氏 名	職名 ㊟
1 要介護者に関する事項	
(1) 氏名	
(2) 職員との続柄	
(3) 職員との同居又は別居の別 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
(4) 介護が必要となった時期 年 月 日	
2 要介護者の状態	
3 備考	
注1 「1(4) 介護が必要となった時期」については、その時期が請求を行う時から相当以前であること等により特定できない場合には、日又は月の記載を省略することができる。	
注2 「2 要介護者の状態」には、職員が要介護者の介護をしなければならなくなった状況が明らかになるよう、具体的に記入する。	

改正案

現行

第2号様式の6(第10条関係)

第2号様式の6(第10条関係)

・「㊟」を削る。

第2号様式の6(第10条関係)

第2号様式の6(第10条関係)

ボランティア活動計画書

学校名 職名
氏 名

1 活動期間
年 月 日 ~ 年 月 日

2 活動の種類
被災者への支援活動 社会福祉施設等における活動 その他

3 活動場所
施設名等 _____
所在地 _____
電 話 () _____

4 具体的な活動内容

5 仲介団体等の有無及び団体名
有 無
団体名 _____
電 話 () _____

6 備考

注1 「3 活動場所」及び「4 具体的な活動内容」については、当該活動が仲介団体等(社会福祉協議会等主として活動の仲介を行っている団体のほか、自らも活動主体となって活動を行う団体も含まれる。)を通じたものであり、当該仲介団体等による証明が得られる場合には、適宜記入を省略して差し支えない。

2 「3 活動場所」は、活動場所が支援する相手の居宅である場合には、その者の氏名、住所等を記入する。

3 「6 備考」は、支援する相手の居宅における活動を仲介団体等を通じないで行う場合に、その者の状態について記入する。

ボランティア活動計画書

学校名 職名
氏 名 ㊟

1 活動期間
年 月 日 ~ 年 月 日

2 活動の種類
被災者への支援活動 社会福祉施設等における活動 その他

3 活動場所
施設名等 _____
所在地 _____
電 話 () _____

4 具体的な活動内容

5 仲介団体等の有無及び団体名
有 無
団体名 _____
電 話 () _____

6 備考

注1 「3 活動場所」及び「4 具体的な活動内容」については、当該活動が仲介団体等(社会福祉協議会等主として活動の仲介を行っている団体のほか、自らも活動主体となって活動を行う団体も含まれる。)を通じたものであり、当該仲介団体等による証明が得られる場合には、適宜記入を省略して差し支えない。

2 「3 活動場所」は、活動場所が支援する相手の居宅である場合には、その者の氏名、住所等を記入する。

3 「6 備考」は、支援する相手の居宅における活動を仲介団体等を通じないで行う場合に、その者の状態について記入する。

改正案

現行

第3号様式(第10条関係)

・「印」を削る。

第3号様式(第10条関係)

年 月 日

校長 様

学校名 職名

氏 名

休 暇 願

私は、下記のとおり組合休暇を受けたいので承認をお願いします。

記

- 1 所属職員団体の名称及び役職名
- 2 従事する職員団体の業務の内容
- 3 期 間

第3号様式(第10条関係)

第3号様式(第10条関係)

年 月 日

校長 様

学校名 職名

氏 名 印

休 暇 願

私は、下記のとおり組合休暇を受けたいので承認をお願いします。

記

- 1 所属職員団体の名称及び役職名
- 2 従事する職員団体の業務の内容
- 3 期 間

改正案

第3号様式の2(第10条関係)

・申請者押印欄を削る。

第3号様式の2(第10条関係) 介護休業簿 (第一面)

		学校名	職名	氏名
要介護者に関する事項	氏名	要介護者の状態及び具体的な介護の内容		
	続柄			
	同居・別居の別	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居		
	介護が必要となった時期	第1回		
		第2回	年 月 日	
		第3回		
指定期間の申出・指定				
第1回		第2回		第3回
申出の期間	申出日	校長	通算期間	申出の期間
年 月 日から 年 月 日まで			年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
備考			備考	
指定期間の延長・短縮				
第1回		第2回		第3回
延長・短縮後の 末日	申出日	校長	延長・短縮後の 通算期間	延長・短縮後の 末日
(年 月 日から) 年 月 日まで			(年 月 日から) 年 月 日まで	(年 月 日から) 年 月 日まで
備考			備考	

(第二面)

承認 年 月 日	請求 年 月 日	校長	承認		介護休業の請求・承認の期間		備考	
			承認	承認	年 月 日	時 間		日・時間数
・	・				年 月 日から	二毎日	時 分～時 分	日
・	・				年 月 日まで	その他()	時 分～時 分	時
・	・				年 月 日から	二毎日	時 分～時 分	日
・	・				年 月 日まで	その他()	時 分～時 分	時
・	・				年 月 日から	二毎日	時 分～時 分	日
・	・				年 月 日まで	その他()	時 分～時 分	時
・	・				年 月 日から	二毎日	時 分～時 分	日
・	・				年 月 日まで	その他()	時 分～時 分	時
・	・				年 月 日から	二毎日	時 分～時 分	日
・	・				年 月 日まで	その他()	時 分～時 分	時
・	・				年 月 日から	二毎日	時 分～時 分	日
・	・				年 月 日まで	その他()	時 分～時 分	時

備考 1 承認の欄の職名等は適宜変更又は増減できること。
2 該当する口にはし印を記入すること。

現行

第3号様式の2(第10条関係)

第3号様式の2(第10条関係) 介護休業簿 (第一面)

		学校名	職名	氏名
要介護者に関する事項	氏名	要介護者の状態及び具体的な介護の内容		
	続柄			
	同居・別居の別	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居		
	介護が必要となった時期	第1回		
		第2回	年 月 日	
		第3回		
指定期間の申出・指定				
第1回		第2回		第3回
申出の期間	申出日	校長	通算期間	申出の期間
年 月 日から 年 月 日まで			年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
備考			備考	
指定期間の延長・短縮				
第1回		第2回		第3回
延長・短縮後の 末日	申出日	校長	延長・短縮後の 通算期間	延長・短縮後の 末日
(年 月 日から) 年 月 日まで			(年 月 日から) 年 月 日まで	(年 月 日から) 年 月 日まで
備考			備考	

(第二面)

承認 年 月 日	請求 年 月 日	校長	承認		本人印		介護休業の請求・承認の期間		備考	
			承認	承認	承認	承認	年 月 日	時 間		日・時間数
・	・						年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分	日
・	・						年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分	時
・	・						年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分	日
・	・						年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分	時
・	・						年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分	日
・	・						年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分	時
・	・						年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分	日
・	・						年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分	時
・	・						年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分	日
・	・						年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分	時
・	・						年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分	日
・	・						年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分	時

備考 1 承認の欄の職名等は適宜変更又は増減できること。
2 該当する口にはし印を記入すること。

改正案

第3号様式の2(第10条関係)

(第三面)

受理		届出		介護休暇の取消し等										備考		
年	月	日	校長	受理			休			暇			日・時間数			
				年	月	日	年	月	日	時	分	時			分	
・	・	・					年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・					年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	

備考 受理の欄の職名等は適宜変更又は増減できること。

現行

第3号様式の2(第10条関係)

(第三面)

受理		届出		介護休暇の取消し等											備考		
年	月	日	校長	受理			本人印	休			暇			日・時間数			
				年	月	日		年	月	日	時	分	時			分	
・	・	・						年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日から	時	分	～	時	分	日	
・	・	・						年	月	日まで	時	分	～	時	分	日	

備考 受理の欄の職名等は適宜変更又は増減できること。

改正案

第3号様式の3(第10条関係)

- ・申請者押印欄を削る。

第3号様式の3(第10条関係)

介護時間簿

(表面)

		学校名		職名	氏名
要介護者に 関する事項	氏名				
	性別				
	同居・別居の別 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 介護が必要となった時期 年 月 日	要介護者の状態及び具体的な介護の内容			
継続する3年の期間 年 月 日から 年 月 日まで					
承認 年月日	請求 年月日	承認 校長	承認	休職の期間 年 月 日から 年 月 日まで	
年月日	年月日	校長		時間	備考
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分	
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分	
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分	
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分	
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分	
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分	
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分	
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分	

備考 1 承認の欄の職名等は適宜変更又は増減できること。
2 該当する口には印を記入すること。

(裏面)

受理 年月日	届出 年月日	校長	受理	休職の取消し等の期間 年 月 日から 年 月 日まで		備考
年月日	年月日	校長		時間		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		
・	・			年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで		

備考 受理の欄の職名等は適宜変更又は増減できること。

現行

第3号様式の3(第10条関係)

第3号様式の3(第10条関係)

介護時間簿

(表面)

		学校名		職名	氏名
要介護者に 関する事項	氏名				
	性別				
	同居・別居の別 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 介護が必要となった時期 年 月 日	要介護者の状態及び具体的な介護の内容			
継続する3年の期間 年 月 日から 年 月 日まで					
承認 年月日	請求 年月日	承認 校長	承認	本人 印	休職の期間 年 月 日から 年 月 日まで
年月日	年月日	校長		印	時間
・	・				年 月 日から □毎日 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分
・	・				年 月 日から □毎日 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分
・	・				年 月 日から □毎日 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分
・	・				年 月 日から □毎日 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分
・	・				年 月 日から □毎日 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分
・	・				年 月 日から □毎日 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分
・	・				年 月 日から □毎日 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分
・	・				年 月 日から □毎日 時 分～時 分 年 月 日まで □その他() 時 分～時 分

備考 1 承認の欄の職名等は適宜変更又は増減できること。
2 該当する口には印を記入すること。

(裏面)

受理 年月日	届出 年月日	校長	受理	本人 印	休職の取消し等の期間 年 月 日から 年 月 日まで	備考
年月日	年月日	校長		印	時間	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	
・	・				年 月 日から 時 分～時 分 年 月 日まで	

備考 受理の欄の職名等は適宜変更又は増減できること。

改正案

現行

第4号様式(第11条関係)

第4号様式(第11条関係)

・「あて」を「宛」に改め、「印」を削る。

第4号様式(第11条関係)

第4号様式(第11条関係)

年 月 日

〔 校長は教育長宛
所属職員は校長宛 〕 様

学校名 職名
氏 名

欠 勤 届

私は、下記のとおり欠勤したいのでお届けします。

記

1 事 由

2 欠 勤 期 間 年 月 日から
(時 分から)
年 月 日まで 日間
(時 分まで) (時間)

3 欠勤中連絡先

年 月 日

〔 校長は教育長あて
所属職員は校長あて 〕 様

学校名 職名
氏 名 印

欠 勤 届

私は、下記のとおり欠勤したいのでお届けします。

記

1 事 由

2 欠 勤 期 間 年 月 日から
(時 分から)
年 月 日まで 日間
(時 分まで) (時間)

3 欠勤中連絡先

改正案

現行

第 6 号様式(第 15 条関係)

第 6 号様式(第 15 条関係)

・「印」を削る。

第 6 号様式(第 15 条関係)

第 6 号様式(第 15 条関係)

年 月 日

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

埼玉県教育委員会 様

学校名・職名

学校名・職名

氏 名

氏 名 印

休 職 願

休 職 願

私は、下記のとおり休職したいので、お願いします。

私は、下記のとおり休職したいので、お願いします。

記

記

1 理由

1 理由

2 期間

2 期間

改正案

現行

第7号様式(第16条関係)

第7号様式(第16条関係)

・「㊟」を削る。

第7号様式(第16条関係)

第7号様式(第16条関係)

年 月 日

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

埼玉県教育委員会 様

学校名・職名

学校名・職名

氏 名

氏 名 ㊟

復 職 願

復 職 願

私は、下記の理由により復職したいので、お願いします。

私は、下記の理由により復職したいので、お願いします。

記

記

改正案

第7号様式の2（第17条の2関係）

・「㊤」を削る。

第7号様式の2（第17条の2関係）

育 児 休 業 承 認 請 求 書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

校 名.....
職 名.....
氏 名.....

次のとおり 育児休業の承認 育児休業の期間の延長 を請求します。

1 請求に係る子	氏 名	
	続 柄	子
2 請求の内容	生 年 月 日	年 月 日生
	<input type="checkbox"/> 育児休業の承認 <input type="checkbox"/> 育児休業の期間の延長 <input type="checkbox"/> 再度の育児休業の承認 <input type="checkbox"/> 育児休業の期間の再度の延長 (再度の育児休業又は育児休業の期間の再度の延長又は非常勤職員の1歳6か月までの子若しくは2歳までの子の育児休業が必要な事情を記入すること。)	
3 請求期間	年 月 日から	年 月 日まで
4 既に育児休業をした期間	年 月 日から	年 月 日まで
5 配偶者	氏 名	
	育児休業の期間	年 月 日から 年 月 日まで
6 備考		

- (注) 1 この請求書(非常勤職員の任期の更新等に伴う再度の育児休業及び育児休業の期間の延長に係るものを除く。)には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄及び生年月日を証明する書類(医師又は助産師が発行する出生(産)証明書等)又はその写しを添付すること。
- 2 「2 請求の内容」欄の「非常勤職員の1歳6か月までの子若しくは2歳までの子の育児休業」とは、職員の育児休業等に関する条例(以下「条例」という。)第2条の3第3号に掲げる場合又は第2条の4に規定する場合に該当する育児休業をいう。
- 3 子の出生前に請求する場合は、「3 請求期間」欄は出産予定日以後の期間とし、「1 請求に係る子」欄の記入及び証明書類の添付は、出生後、速やかに行うこと。
- 4 「5 配偶者」欄は、非常勤職員が1歳2か月までの子、1歳6か月までの子又は2歳までの子の育児休業をしようとする場合(条例第2条の3第2号若しくは第3号に掲げる場合又は第2条の4に規定する場合に該当する育児休業の承認を請求する場合)に記入すること。
- 5 「6 備考」欄には、「(1) 請求に係る子以外に3歳に満たない子を養育する場合(当該請求に係る子の出生の日から57日間に、職員(当該期間内に出生休暇(学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則第12条第1項第1号に掲げる場合における特別休暇又は労働基準法第65条第2項に掲げる場合における休暇をいう。)により勤務しなかった職員を除く。))により勤務しなかった職員を除く。)、当該請求に係る子について最初の育児休業をする場合を除く。)にあってはその氏名、請求者との続柄及び生年月日、(2) 請求に係る子が養子の場合にあっては養子縁組の効力が生じた日、(3) 請求に係る子が特別養子縁組に係る監護期間中の者、養子縁組直親として委託を受け養育する者又は条例第2条の2に規定する者である場合にあっては当該監護期間が開始した日又は委託を受けた日、(4) 請求に係る子以外の子について現に育児休業の承認を受けている場合にあってはその旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の請求に係る期間等について記入すること。
- 6 該当する口には印を記入すること。

現行

第7号様式の2（第17条の2関係）

第7号様式の2（第17条の2関係）

育 児 休 業 承 認 請 求 書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

校 名.....
職 名.....
氏 名.....㊤

次のとおり 育児休業の承認を請求します。
育児休業の期間の延長

1 請求に係る子	氏 名	
	続 柄	
2 請求の内容	生 年 月 日	年 月 日生
	<input type="checkbox"/> 育児休業の承認 <input type="checkbox"/> 育児休業の期間の延長 <input type="checkbox"/> 再度の育児休業の承認 <input type="checkbox"/> 育児休業の期間の再度の延長 (再度の育児休業、育児休業の期間の再度の延長又は非常勤職員の1歳6か月までの子若しくは2歳までの子の育児休業が必要な事情を記入すること。)	
3 請求期間	年 月 日から	年 月 日まで
4 既に育児休業をした期間	年 月 日から	年 月 日まで
5 配偶者	氏 名	
	育児休業の期間	年 月 日から 年 月 日まで
6 備考		

- (注) 1 この請求書(非常勤職員の任期の更新等に伴う再度の育児休業及び育児休業の期間の延長に係るものを除く。)には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄及び生年月日を証明する書類(医師又は助産師が発行する出生(産)証明書等)又はその写しを添付すること。
- 2 「2 請求の内容」欄の「非常勤職員の1歳6か月までの子若しくは2歳までの子の育児休業」とは、職員の育児休業等に関する条例(以下「条例」という。)第2条の3第3号に掲げる場合又は第2条の4に規定する場合に該当する育児休業をいう。
- 3 子の出生前に請求する場合は、「3 請求期間」欄は出産予定日以後の期間とし、「1 請求に係る子」欄の記入及び証明書類の添付は、出生後、速やかに行うこと。
- 4 「5 配偶者」欄は、非常勤職員が1歳2か月までの子、1歳6か月までの子又は2歳までの子の育児休業をしようとする場合(条例第2条の3第2号若しくは第3号に掲げる場合又は第2条の4に規定する場合に該当する育児休業の承認を請求する場合)に記入すること。
- 5 「6 備考」欄には、「(1) 請求に係る子以外に3歳に満たない子を養育する場合(当該請求に係る子の出生の日から57日間に、職員(当該期間内に出生休暇(学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則第12条第1項第1号に掲げる場合における特別休暇又は労働基準法第65条第2項に掲げる場合における休暇をいう。)により勤務しなかった職員を除く。))が当該請求に係る子について最初の育児休業をする場合を除く。)にあってはその氏名、請求者との続柄及び生年月日、(2) 請求に係る子が養子の場合にあっては養子縁組の効力が生じた日、(3) 請求に係る子が特別養子縁組に係る監護期間中の者、養子縁組直親として委託を受け養育する者又は条例第2条の2に規定する者である場合にあっては当該監護期間が開始した日又は委託を受けた日、(4) 請求に係る子以外の子について現に育児休業の承認を受けている場合にあってはその旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の請求に係る期間等について記入すること。
- 6 該当する口には印を記入すること。

改正案

第7号様式の3（第17条の2関係）

・「㊟」を削る。

第7号様式の3（第17条の2関係）

育児短時間勤務承認請求書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

校 名.....
職 名.....
氏 名.....

次のとおり育児短時間勤務の承認を請求します。
育児短時間勤務の期間の延長

1 請求に係る子	氏 名	
	続 柄	
	生 年 月 日	年 月 日生
2 請求の内容	<input type="checkbox"/> 育児短時間勤務の承認 <input type="checkbox"/> 育児短時間勤務の期間の延長 <input type="checkbox"/> 再度の育児短時間勤務の承認（再度の育児短時間勤務が必要な事情を記入）	
	3 請求期間 年 月 日から 年 月 日まで	
4 勤務の形態	週 時間 分勤務 <input type="checkbox"/> 第1号 <input type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号 （育児休業法第10条第1項 の勤務の形態） <input type="checkbox"/> 第4号 <input type="checkbox"/> 第5号	
	勤務の日及び時間帯	月（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ） 火（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ） 水（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ） 木（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ） 金（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ）
5 既に育児短時間勤務をした期間	年 月 日から 年 月 日まで	
	年 月 日から 年 月 日まで	
6 備考		

(注) 1 この請求書（育児短時間勤務の期間の延長に係るものを除く。）には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄及び生年月日を証明する書類（医師又は助産師が発行する出生（産）証明書等）又はその写しを添付すること。
2 子の出生前に請求する場合は、「3 請求期間」欄は出産予定日以後の期間とし、「1 請求に係る子」欄の記入及び証明書類の添付は、出生後、速やかに行うこと。
3 「勤務の日及び時間帯」欄に掲げられていない日に勤務を希望する場合等当該欄により難しい場合には、「6 備考」欄に必要な事項を記入すること。
4 「6 備考」欄には、(1) 請求に係る子以外に小学校就学前の子を養育する場合にあってはその氏名、請求者との続柄及び生年月日、(2) 請求に係る子が養子の場合にあっては養子縁組の効力が生じた日、(3) 請求に係る子が特別養子縁組に係る監護期間中の者、養子縁組里親として委託を受け養育する者又は条例第2条の2に規定する者である場合にあっては当該監護期間が開始した日又は委託を受けた日、(4) 請求に係る子以外の子について現に育児短時間勤務の承認を受けている場合においてはその旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の請求に係る期間等について記入すること。
5 該当する口には㊟印を記入すること。

現行

第7号様式の3（第17条の2関係）

第7号様式の3（第17条の2関係）

育児短時間勤務承認請求書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

校 名.....
職 名.....
氏 名.....㊟

次のとおり育児短時間勤務の承認を請求します。
育児短時間勤務の期間の延長

1 請求に係る子	氏 名	
	続 柄	
	生 年 月 日	年 月 日生
2 請求の内容	<input type="checkbox"/> 育児短時間勤務の承認 <input type="checkbox"/> 育児短時間勤務の期間の延長 <input type="checkbox"/> 再度の育児短時間勤務の承認（再度の育児短時間勤務が必要な事情を記入）	
	3 請求期間 年 月 日から 年 月 日まで	
4 勤務の形態	週 時間 分勤務 <input type="checkbox"/> 第1号 <input type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号 （育児休業法第10条第1項 の勤務の形態） <input type="checkbox"/> 第4号 <input type="checkbox"/> 第5号	
	勤務の日及び時間帯	月（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ） 火（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ） 水（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ） 木（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ） 金（ : ~ : ） 休憩（ : ~ : ）
5 既に育児短時間勤務をした期間	年 月 日から 年 月 日まで	
	年 月 日から 年 月 日まで	
6 備考		

(注) 1 この請求書（育児短時間勤務の期間の延長に係るものを除く。）には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄及び生年月日を証明する書類（医師又は助産師が発行する出生（産）証明書等）又はその写しを添付すること。
2 子の出生前に請求する場合は、「3 請求期間」欄は出産予定日以後の期間とし、「1 請求に係る子」欄の記入及び証明書類の添付は、出生後、速やかに行うこと。
3 「勤務の日及び時間帯」欄に掲げられていない日に勤務を希望する場合等当該欄により難しい場合には、「6 備考」欄に必要な事項を記入すること。
4 「6 備考」欄には、(1) 請求に係る子以外に小学校就学前の子を養育する場合にあってはその氏名、請求者との続柄及び生年月日、(2) 請求に係る子が養子の場合にあっては養子縁組の効力が生じた日、(3) 請求に係る子が特別養子縁組に係る監護期間中の者、養子縁組里親として委託を受け養育する者又は条例第2条の2に規定する者である場合にあっては当該監護期間が開始した日又は委託を受けた日、(4) 請求に係る子以外の子について現に育児短時間勤務の承認を受けている場合においてはその旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の請求に係る期間等について記入すること。
5 該当する口には㊟印を記入すること。

改正案

現行

第7号様式の4(第17条の2関係)

第7号様式の4(第17条の2関係)

・「㊟」を削る。

第7号様式の4(第17条の2関係)

第7号様式の4(第17条の2関係)

(表)

(表)

部分休業承認請求書

年 月 日

上尾市教育委員会 様

校 名 _____
職 名 _____
氏 名 _____

次のとおり部分休業の承認を請求します。

1 請求に係る子	氏 名		
	続 柄		
	生 年 月 日	年 月 日生	
2 請求期間及び時間	期 間		時 間
	年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分
	年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分
	年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分
	年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分
3 備 考			

(注) 1 この請求書には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄及び生年月日を証明する書類(医師又は助産師が発行する出生(産)証明書等)又はその写しを添付すること。
2 部分休業の承認の請求の取消しを届け出る場合は、その旨を裏面に記入すること。
3 該当する□にはレ印を記入すること。

部分休業承認請求書

年 月 日

上尾市教育委員会 様

校 名 _____
職 名 _____
氏 名 _____㊟

次のとおり部分休業の承認を請求します。

1 請求に係る子	氏 名		
	続 柄		
	生年月日	年 月 日生	
2 請求期間及び時間	期 間		時 間
	年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分
	年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分
	年 月 日から	<input type="checkbox"/> 毎日	時 分～時 分
	年 月 日まで	<input type="checkbox"/> その他()	時 分～時 分
5 備 考			

(注) 1 この請求書には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄及び生年月日を証明する書類(医師又は助産師が発行する出生(産)証明書等)又はその写しを添付すること。
2 部分休業の承認の請求の取消しを届け出る場合は、その旨を裏面に記入すること。
3 該当する□にはレ印を記入すること。

改正案

現行

第7号様式の4(第17条の2関係)

第7号様式の4(第17条の2関係)

- ・申請者押印欄を削る。
- ・「学校長印」を「決裁権者」に改める。
- ・各記入欄等の順番を改める。

(裏)

(裏)

受 理				部分休業の承認の請求を取り消す時間		時間数	備 考
決 裁 権 者				月 日	午 前		
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分
				・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分

部分休業の承認の請求を取り消す時間				時間数	受 理		届出者 印	備 考
月 日	午 前	午 後	学校長 印					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					
・	時 分から 時 分まで	時 分から 時 分まで	時間 分					

改正案

現行

第7号様式の5(第17条の2関係)

第7号様式の5(第17条の2関係)

・「㊟」を削る。

第7号様式の5(第17条の2関係)

第7号様式の5(第17条の2関係)

育 児 休 業 等 計 画 書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

校 名 _____
職 名 _____
氏 名 _____

職員の育児休業等に関する条例第3条第4号又は第11条第5号の規定に基づき、再度の育児休業又は育児短時間勤務の承認の請求をする予定ですので、育児休業等の計画について次のとおり提出します。
なお、次の記載事項に変更が生じた場合は、遅滞なく届け出ます。

1 請求の別	<input type="checkbox"/> 育児休業 <input type="checkbox"/> 育児短時間勤務		
2 請求に係る子			
氏 名	生年月日	年 月 日	日生
3 請求者の計画			
請 求 期 間	年 月 日から	年 月 日まで	
再度の請求予定期間	年 月 日から	年 月 日まで	
4 備考			

(注) 1 育児休業等計画書は、育児休業承認請求書又は育児短時間勤務承認請求書と同時に(変更の届出の場合は、記載事項に変更が生じた後遅滞なく)提出するものとする。
2 「請求期間」欄には、育児休業承認請求書又は育児短時間勤務承認請求書に記載した請求期間を記入する。
3 子の出生前に提出する場合は、「2 請求に係る子」欄の記入は、出生後、速やかに行うこと。
4 変更の届出の場合は、1から3までの記載事項のうち変更する個所のみ記入する。
5 該当する□にはレ印を記入すること。

育 児 休 業 等 計 画 書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

校 名 _____
職 名 _____
氏 名 _____㊟

職員の育児休業等に関する条例第3条第4号又は第11条第5号の規定に基づき、再度の育児休業又は育児短時間勤務の承認の請求をする予定ですので、育児休業等の計画について次のとおり提出します。
なお、次の記載事項に変更が生じた場合は、遅滞なく届け出ます。

1 請求の別	<input type="checkbox"/> 育児休業 <input type="checkbox"/> 育児短時間勤務		
2 請求に係る子			
氏 名	生年月日	年 月 日	日生
3 請求者の計画			
請 求 期 間	年 月 日から	年 月 日まで	
再度の請求予定期間	年 月 日から	年 月 日まで	
4 備考			

(注) 1 育児休業等計画書は、育児休業承認請求書又は育児短時間勤務承認請求書と同時に(変更の届出の場合は、記載事項に変更が生じた後遅滞なく)提出するものとする。
2 「請求期間」欄には、育児休業承認請求書又は育児短時間勤務承認請求書に記載した請求期間を記入する。
3 子の出生前に提出する場合は、「2 請求に係る子」欄の記入は、出生後、速やかに行うこと。
4 変更の届出の場合は、1から3までの記載事項のうち変更する個所のみ記入する。
5 該当する□にはレ印を記入すること。

改正案

現行

第7号様式の6(第17条の3関係)

第7号様式の6(第17条の3関係)

・「あて」を「宛」に改め、「㊟」を削る。

第7号様式の6(第17条の3関係)

第7号様式の6(第17条の3関係)

育児休業等変更届

育児休業等変更届

年 月 日

年 月 日

育児休業及び育児短時間勤務は、埼玉県教育委員会宛

育児休業及び育児短時間勤務は、埼玉県教育委員会あて

部分休業は、上尾市教育委員会宛

部分休業は、上尾市教育委員会あて

様

様

校 名 _____
職 名 _____
氏 名 _____

校 名 _____
職 名 _____
氏 名 _____ ㊟

育 児 休 業

育児短時間勤務 に関し、下記のとおり事由が生じたので、届け出ます。

部 分 休 業

育 児 休 業

育児短時間勤務 に関し、下記のとおり事由が生じたので、届け出ます。

部 分 休 業

記

記

- | | |
|--------|---|
| 事
由 | <input type="checkbox"/> 産前の休業を始めた。 |
| | <input type="checkbox"/> 出産した |
| | <input type="checkbox"/> 育児休業等に係る子が死亡した。 |
| | <input type="checkbox"/> 育児休業等に係る子と離縁(養子縁組の取消しを含む。)した。 |
| | <input type="checkbox"/> 育児休業等に係る子との親族関係が特別養子縁組により終了した。 |
| | <input type="checkbox"/> 育児休業等に係る子を養育しなくなった。 |
| | <input type="checkbox"/> 同居しなくなった。 <input type="checkbox"/> 負傷・疾病 <input type="checkbox"/> 託児できるようになった。 |
| | <input type="checkbox"/> その他() |

- | | |
|--------|---|
| 事
由 | <input type="checkbox"/> 産前の休業を始めた。 |
| | <input type="checkbox"/> 出産した |
| | <input type="checkbox"/> 育児休業等に係る子が死亡した。 |
| | <input type="checkbox"/> 育児休業等に係る子と離縁(養子縁組の取消しを含む。)した。 |
| | <input type="checkbox"/> 育児休業等に係る子との親族関係が特別養子縁組により終了した。 |
| | <input type="checkbox"/> 育児休業等に係る子を養育しなくなった。 |
| | <input type="checkbox"/> 同居しなくなった。 <input type="checkbox"/> 負傷・疾病 <input type="checkbox"/> 託児できるようになった。 |
| | <input type="checkbox"/> その他() |

事由の生じた年月日 年 月 日

事由の生じた年月日 年 月 日

(注) 該当する□にはレ印を記入すること。

(注) 該当する□にはレ印を記入すること。

改正案

現行

第7号様式の7（第17条の4関係）

第7号様式の7（第17条の4関係）

・「㊦」を削る。

第7号様式の7（第17条の4関係）

深夜勤務・時間外勤務制限請求書		年 月 日
校長 様		
学校名		氏 名
職 名		
次のとおり	<input type="checkbox"/> 養育 <input type="checkbox"/> 介護	<input type="checkbox"/> 深夜勤務 <input type="checkbox"/> 時間外勤務 勤務時間条例 <input type="checkbox"/> 第9条第2項（同条第3項において準用する場合を含む。） <input type="checkbox"/> 第9条第4項（同条第5項において準用する場合を含む。）
の制限を請求します。		
1 請求に係る子又は要介護者	氏 名	
	続 柄	
	生 年 月 日	年 月 日生（ <input type="checkbox"/> 出産予定日）
	養 子 縁 組 の 効 力 が 生 じ た 日	年 月 日
	子 の 委 託 等 が 開 始 さ れ た 日	年 月 日
2 職員の配偶者で当該子の親である者の有無及び状況	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 深夜において就業している。 <input type="checkbox"/> 負傷、疾病、身体上又は精神上の障害により養育が困難である。 <input type="checkbox"/> 産前6週間（多胎妊娠の場合にあつては、14週間）又は産後8週間以内である。 <input type="checkbox"/> 上記のいずれにも該当しない（養育ができる。）。	<input type="checkbox"/> 無
3 要介護者の状態及び具体的な介護の内容		
4 請求に係る期間	深夜勤務の制限	年 月 日から <input type="checkbox"/> 毎日 年 月 日まで <input type="checkbox"/> その他（ ）
	時間外勤務の制限	年 月 日から <input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 1年に満たない期間（月）
備考 1について (1)「生年月日」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。なお、請求に係る子が請求の際に出生していない場合には、「生年月日」欄に「出産予定日」を記入し、「出産予定日」の□に㊦印を記入すること。 (2)「養子縁組の効力が生じた日」及び「子の委託等が開始された日」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。 2について (1)この欄は、子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合のみ記入すること。 (2)「深夜において就業している」とは、深夜における就業日数が1月に3日を超えることをいう。 3について この欄は、要介護者を介護するための請求の場合のみ記入すること。 4について 子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合には、当該請求に係る子が満6歳に達する日以後の最初の3月31日以前の日を制限終了日として請求すること。		

第7号様式の7（第17条の4関係）

深夜勤務・時間外勤務制限請求書		年 月 日
校長 様		
学校名		氏 名
職 名		
次のとおり	<input type="checkbox"/> 養育 <input type="checkbox"/> 介護	<input type="checkbox"/> 深夜勤務 <input type="checkbox"/> 時間外勤務 勤務時間条例 <input type="checkbox"/> 第9条第2項（同条第3項において準用する場合を含む。） <input type="checkbox"/> 第9条第4項（同条第5項において準用する場合を含む。）
の制限を請求します。		
1 請求に係る子又は要介護者	氏 名	
	続 柄	
	生 年 月 日	年 月 日生（ <input type="checkbox"/> 出産予定日）
	養 子 縁 組 の 効 力 が 生 じ た 日	年 月 日
	子 の 委 託 等 が 開 始 さ れ た 日	年 月 日
2 職員の配偶者で当該子の親である者の有無及び状況	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 深夜において就業している。 <input type="checkbox"/> 負傷、疾病、身体上又は精神上の障害により養育が困難である。 <input type="checkbox"/> 産前6週間（多胎妊娠の場合にあつては、14週間）又は産後8週間以内である。 <input type="checkbox"/> 上記のいずれにも該当しない（養育ができる。）。	<input type="checkbox"/> 無
3 要介護者の状態及び具体的な介護の内容		
4 請求に係る期間	深夜勤務の制限	年 月 日から <input type="checkbox"/> 毎日 年 月 日まで <input type="checkbox"/> その他（ ）
	時間外勤務の制限	年 月 日から <input type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 1年に満たない期間（月）
備考 1について (1)「生年月日」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。なお、請求に係る子が請求の際に出生していない場合には、「生年月日」欄に「出産予定日」を記入し、「出産予定日」の□に㊦印を記入すること。 (2)「養子縁組の効力が生じた日」及び「子の委託等が開始された日」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。 2について (1)この欄は、子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合のみ記入すること。 (2)「深夜において就業している」とは、深夜における就業日数が1月に3日を超えることをいう。 3について この欄は、要介護者を介護するための請求の場合のみ記入すること。 4について 子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合には、当該請求に係る子が満6歳に達する日以後の最初の3月31日以前の日を制限終了日として請求すること。		

改正案

現行

第7号様式の8（第17条の5関係）

第7号様式の8（第17条の5関係）

・「㊦」を削る。

第7号様式の8（第17条の5関係）

第7号様式の8（第17条の5関係）

育児又は介護の状況変更届

年 月 日

校長 様

学校名 職名
氏 名

私は、下記のとおり 深夜勤務 時間外勤務 の制限に係る子の養育又は要介護者の介護の状況について変更が生じたので届け出ます。

1 届出の事由

(1) 養育の状況の変更

子が死亡した。

職員の子でなくなった。

離縁 養子縁組の取消 家事審判事件の終了
 児童福祉法第27条第1項第3号の規定による措置の解除

同居しなくなった。

職員の配偶者で子の親であるものが深夜において常態として当該子を養育できる者に該当することとなった。

(2) 介護の状況の変更

要介護者が死亡した。

要介護者と職員との親族関係が消滅した。

(消滅の理由：)

同居しなくなった。

2 届出の事実が発生した日

年 月 日

育児又は介護の状況変更届

年 月 日

校長 様

学校名 職名
氏 名 ㊦

私は、下記のとおり 深夜勤務 時間外勤務 の制限に係る子の養育又は要介護者の介護の状況について変更が生じたので届け出ます。

1 届出の事由

(1) 養育の状況の変更

子が死亡した。

職員の子でなくなった。

離縁 養子縁組の取消 家事審判事件の終了
 児童福祉法第27条第1項第3号の規定による措置の解除

同居しなくなった。

職員の配偶者で子の親であるものが深夜において常態として当該子を養育できる者に該当することとなった。

(2) 介護の状況の変更

要介護者が死亡した。

要介護者と職員との親族関係が消滅した。

(消滅の理由：)

同居しなくなった。

2 届出の事実が発生した日

年 月 日

改正案

第7号様式の9（第17条の6関係）

・「㊟」を削る。

第7号様式の9(第17条の6関係)

大学院修学休業許可申請書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名
氏 名

下記のとおり、大学院修学休業の許可を申請します。

記

1 現在所持している免許状の種類 _____

2 取得しようとする専修免許状の種類 _____

3 在学を予定している大学院の課程等 _____

大学院等	専攻(コース)	試験日	合格発表日	入学予定日

4 休業予定期間 _____年 月 日から _____年間

5 過去に大学院修業休業した期間
無 ・ 有 : _____年 月 日から _____年 月 日まで

6 備考

現行

第7号様式の9（第17条の6関係）

第7号様式の9(第17条の6関係)

大学院修学休業許可申請書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名
氏 名 ㊟

下記のとおり、大学院修学休業の許可を申請します。

記

1 現在所持している免許状の種類 _____

2 取得しようとする専修免許状の種類 _____

3 在学を予定している大学院の課程等 _____

大学院等	専攻(コース)	試験日	合格発表日	入学予定日

4 休業予定期間 _____年 月 日から _____年間

5 過去に大学院修業休業した期間
無 ・ 有 : _____年 月 日から _____年 月 日まで

6 備考

改正案

第7号様式の10(第17条の7関係)

・「㊟」を削る。

第7号様式の10(第17条の7関係)

修学部分休業承認申請書					年	月	日
埼玉県教育委員会 様					学校名	職名	
					氏	名	
次のとおり修学部分休業の承認を申請します。							
1 教育施設名		2 通学時間 (職場～教育施設)			時間	分	
3 修学内容等							
4 申請期間	年 月 日から		年 月 日まで				
5 休業時間	年 月 日から		年 月 日まで				
	毎日	時 分～時 分	水	時 分～時 分			
	月	時 分～時 分	木	時 分～時 分			
	火	時 分～時 分	金	時 分～時 分			
	年 月 日から		年 月 日まで				
	毎日	時 分～時 分	水	時 分～時 分			
	月	時 分～時 分	木	時 分～時 分			
	火	時 分～時 分	金	時 分～時 分			
	年 月 日から		年 月 日まで				
	毎日	時 分～時 分	水	時 分～時 分			
	月	時 分～時 分	木	時 分～時 分			
	火	時 分～時 分	金	時 分～時 分			
6 備考							

- (注) 1 この申請書には、この申請に係る教育施設の入学を証明する書類(合格通知、教育施設が発行する入学証明書等)を添付し、後日、在学証明書及びカリキュラム予定表を提出すること(写しでも可)。
 2 「3 修学内容等」欄は、修学内容及び修学によりどのような公務に関する能力の向上を考えているかを記入すること。
 3 「5 休業時間」欄は、申請期間の全期間又は確定している期間について記入すること。
 4 年間を通じて申請する場合において、夏休み等の休校期間等修学部分休業を取得する必要がない期間がある場合は、その旨及び期間を「6 備考」に記入すること。

現行

第7号様式の10(第17条の7関係)

第7号様式の10(第17条の7関係)

修学部分休業承認申請書					年	月	日
埼玉県教育委員会 様					学校名	職名	
					氏	名	㊟
次のとおり修学部分休業の承認を申請します。							
1 教育施設名		2 通学時間 (職場～教育施設)			時間	分	
3 修学内容等							
4 申請期間	年 月 日から		年 月 日まで				
5 休業時間	年 月 日から		年 月 日まで				
	毎日	時 分～時 分	水	時 分～時 分			
	月	時 分～時 分	木	時 分～時 分			
	火	時 分～時 分	金	時 分～時 分			
	年 月 日から		年 月 日まで				
	毎日	時 分～時 分	水	時 分～時 分			
	月	時 分～時 分	木	時 分～時 分			
	火	時 分～時 分	金	時 分～時 分			
	年 月 日から		年 月 日まで				
	毎日	時 分～時 分	水	時 分～時 分			
	月	時 分～時 分	木	時 分～時 分			
	火	時 分～時 分	金	時 分～時 分			
6 備考							

- (注) 1 この申請書には、この申請に係る教育施設の入学を証明する書類(合格通知、教育施設が発行する入学証明書等)を添付し、後日、在学証明書及びカリキュラム予定表を提出すること(写しでも可)。
 2 「3 修学内容等」欄は、修学内容及び修学によりどのような公務に関する能力の向上を考えているかを記入すること。
 3 「5 休業時間」欄は、申請期間の全期間又は確定している期間について記入すること。
 4 年間を通じて申請する場合において、夏休み等の休校期間等修学部分休業を取得する必要がない期間がある場合は、その旨及び期間を「6 備考」に記入すること。

改正案

現行

第7号様式の11（第17条の8関係）

第7号様式の11（第17条の8関係）

・「**㊞**」**「2 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる。」**を削る。

第7号様式の11（第17条の8関係）

第7号様式の11（第17条の8関係）

修学状況変更届

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名
氏 名

次のとおり修学部分休業の承認に係る修学状況について変更が生じたので届け出ます。

1 届出の事由

修学部分休業に係る教育施設の課程を退学した。

修学部分休業に係る教育施設の課程を休学した。

その他()

2 届出の事由が発生した日
年 月 日

修学状況変更届

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名
氏 名 **㊞**

次のとおり修学部分休業の承認に係る修学状況について変更が生じたので届け出ます。

1 届出の事由

修学部分休業に係る教育施設の課程を退学した。

修学部分休業に係る教育施設の課程を休学した。

その他()

2 届出の事由が発生した日
年 月 日

(注) 該当する口には、レ印を記入すること。

(注) 1 該当する口には、レ印を記入すること。

2 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる。

改正案

現行

第7号様式の12(第17条の9関係)

第7号様式の12(第17条の9関係)

・「㊟」を削る。

第7号様式の12(第17条の9関係)

第7号様式の12(第17条の9関係)

修学部分休業取消申請書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名
氏 名

次のとおり修学部分休業の承認を取り消したいので申請します。

1 取消しに係る日時

年 月 日 時 分から 時 分まで

2 取消しに係る理由

修学部分休業取消申請書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名
氏 名 ㊟

次のとおり修学部分休業の承認を取り消したいので申請します。

1 取消しに係る日時

年 月 日 時 分から 時 分まで

2 取消しに係る理由

(注)同時に複数の日時について取消しを申請する場合は、「1 取消しに係る日時」にその旨及び取消しを申請する複数の日時を記入すること。

(注)同時に複数の日時について取消しを申請する場合は、「1 取消しに係る日時」にその旨及び取消しを申請する複数の日時を記入すること。

改正案

第7号様式の13(第17条の10関係)

・「㊟」を削る。

第7号様式の13(第17条の10関係)

自己啓発等休業承認申請書				
埼玉県教育委員会 様		年 月 日		
		学校名	職名	
		氏 名	名	
次のとおり自己啓発等休業の承認期間の延長を申請します。				
1 申請の区分	<input type="checkbox"/> 自己啓発等休業(2及び3に記入) <input type="checkbox"/> 期間の延長(2及び4に記入)			
2 自己啓発等休業の内容	大学等課程の履修	大学等の名称		
		大学等の所在地		
		課程(修業年限)	(年)	
	国際貢献活動	履修の期間	年 月 日から 年 月 日まで	
		活動組織		
		活動国・地域		
活動内容				
活動期間	国内訓練	年 月 日から 年 月 日まで		
	活動国滞在	年 月 日から 年 月 日まで		
3 申請期間	年 月 日から 年 月 日まで			
4 延長の期間	年 月 日から 年 月 日まで			
5 備考	既に自己啓発等休業をしている期間			
	年 月 日から 年 月 日まで			

(注) 1 この申請書には、次の事項を記載した書類を添付すること。
 ア 大学等課程の履修又は国際貢献活動の内容及び期間
 イ アの内容に関する照会先
 2 「履修の期間」欄には、大学等課程の履修をしようとする期間を記入すること。
 3 「活動組織」欄には、「青年海外協力隊」、「シニア海外ボランティア」、「国連ボランティア」等を記入すること。
 4 「国内訓練」欄には、独立行政法人国際協力機構が行う派遣前訓練等の準備行為に参加する期間を記入すること。
 5 「5 備考」欄には、以前に自己啓発等休業をしている場合における当該自己啓発等休業の内容(大学等課程の履修又は国際貢献活動の別、休業期間)、自己啓発等休業の期間を延長する場合における当該自己啓発等休業の期間の延長を申請する理由その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。
 6 該当する口には、レ印を記入すること。

現行

第7号様式の13(第17条の10関係)

第7号様式の13(第17条の10関係)

自己啓発等休業承認申請書				
埼玉県教育委員会 様		年 月 日		
		学校名	職名	
		氏 名	名 ㊟	
次のとおり自己啓発等休業の承認期間の延長を申請します。				
1 申請の区分	<input type="checkbox"/> 自己啓発等休業(2及び3に記入) <input type="checkbox"/> 期間の延長(2及び4に記入)			
2 自己啓発等休業の内容	大学等課程の履修	大学等の名称		
		大学等の所在地		
		課程(修業年限)	(年)	
	国際貢献活動	履修の期間	年 月 日から 年 月 日まで	
		活動組織		
		活動国・地域		
活動内容				
活動期間	国内訓練	年 月 日から 年 月 日まで		
	活動国滞在	年 月 日から 年 月 日まで		
3 申請期間	年 月 日から 年 月 日まで			
4 延長の期間	年 月 日から 年 月 日まで			
5 備考	既に自己啓発等休業をしている期間			
	年 月 日から 年 月 日まで			


(注) 1 この申請書には、次の事項を記載した書類を添付すること。
 ア 大学等課程の履修又は国際貢献活動の内容及び期間
 イ アの内容に関する照会先
 2 「履修の期間」欄には、大学等課程の履修をしようとする期間を記入すること。
 3 「活動組織」欄には、「青年海外協力隊」、「シニア海外ボランティア」、「国連ボランティア」等を記入すること。
 4 「国内訓練」欄には、独立行政法人国際協力機構が行う派遣前訓練等の準備行為に参加する期間を記入すること。
 5 「5 備考」欄には、以前に自己啓発等休業をしている場合における当該自己啓発等休業の内容(大学等課程の履修又は国際貢献活動の別、休業期間)、自己啓発等休業の期間を延長する場合における当該自己啓発等休業の期間の延長を申請する理由その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。
 6 該当する口には、レ印を記入すること。

改正案

現行

第7号様式の14（第17条の11関係）

第7号様式の14（第17条の11関係）

・「

第7号様式の14(第17条の11関係)

第7号様式の14(第17条の11関係)

自己啓発等休業状況報告書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名
氏 名

次のとおり自己啓発等休業に係る状況について変更が生じたので報告します。

1 事由

大学等課程の履修又は国際貢献活動を取りやめた。

在学している教育施設の課程を休学し、停学にされ、若しくはその授業を欠席している又は参加している奉仕活動の全部若しくは一部を行っていない。

大学等課程の履修又は国際貢献活動に支障が生じている。

2 報告の事由が発生した日

年 月 日

(大学等課程の休学及び停学の場合は、その終期： 年 月 日まで)


3 理由

(注)該当する□にはレ印を記入すること。

自己啓発等休業状況報告書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名
氏 名 

次のとおり自己啓発等休業に係る状況について変更が生じたので報告します。

1 事由

大学等課程の履修又は国際貢献活動を取りやめた。

在学している教育施設の課程を休学し、停学にされ、若しくはその授業を欠席している又は参加している奉仕活動の全部若しくは一部を行っていない。

大学等課程の履修又は国際貢献活動に支障が生じている。

2 報告の事由が発生した日

年 月 日

(大学等課程の休学及び停学の場合は、その終期： 年 月 日まで)

3 理由

(注)該当する□にはレ印を記入すること。

改正案

現行

第7号様式の15（第17条の12関係）

第7号様式の15（第17条の12関係）

・「㊟」を削る。

第7号様式の15（第17条の12関係）

第7号様式の15（第17条の12関係）

配偶者同行休業承認申請書		年 月 日
埼玉県教育委員会 様		
	学校名	
	職 名	
	氏 名	
次のとおり配偶者同行休業の承認期間の延長を申請します。		
1 申請の区分	<input type="checkbox"/> 配偶者同行休業（2、3及び4に記入） <input type="checkbox"/> 期間の延長（2、3及び5に記入）	
2 申請に係る配偶者	氏 名	
	職 業	
	申請時の所属先の名称 （所在地）	（ ）
	外国滞在事由	
	外国滞在中の所属先の名称 （所在地）	（ ）
	外国滞在事由の継続する期間	年 月 日から 年 月 日まで
3	職員及び配偶者の 外国滞在中の住所（居所）	
4	申請期間	年 月 日から 年 月 日まで
5	延長の期間	年 月 日から 年 月 日まで
	既に配偶者同行休業	年 月 日から 年 月 日まで
6	備 考	

(注) 1 この申請書には、配偶者の外国滞在事由及び外国滞在期間が確認できる書類を添付すること。
 2 「3 職員及び配偶者の外国滞在中の住所（居所）」欄は、申請時点で未定の場合には「未定」と記入し、申請期間の初日の前日までに外国滞在中の住所（居所）を定め、届け出ること。
 3 「6 備考」欄には、以前に配偶者同行休業をしている場合における当該配偶者同行休業の内容（配偶者の外国滞在事由、休業期間）配偶者同行休業の期間を延長する場合における当該配偶者同行休業の期間の延長を申請する理由その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。
 4 該当する□にはレ印を記入すること。

配偶者同行休業承認申請書		年 月 日
埼玉県教育委員会 様		
	学校名	
	職 名	
	氏 名	㊟
次のとおり配偶者同行休業の承認期間の延長を申請します。		
1 申請の区分	<input type="checkbox"/> 配偶者同行休業（2、3及び4に記入） <input type="checkbox"/> 期間の延長（2、3及び5に記入）	
2 申請に係る配偶者	氏 名	
	職 業	
	申請時の所属先の名称 （所在地）	（ ）
	外国滞在事由	
	外国滞在中の所属先の名称 （所在地）	（ ）
	外国滞在事由の継続する期間	年 月 日から 年 月 日まで
3	職員及び配偶者の 外国滞在中の住所（居所）	
4	申請期間	年 月 日から 年 月 日まで
5	延長の期間	年 月 日から 年 月 日まで
	既に配偶者同行休業	年 月 日から 年 月 日まで
6	備 考	

(注) 1 この申請書には、配偶者の外国滞在事由及び外国滞在期間が確認できる書類を添付すること。
 2 「3 職員及び配偶者の外国滞在中の住所（居所）」欄は、申請時点で未定の場合には「未定」と記入し、申請期間の初日の前日までに外国滞在中の住所（居所）を定め、届け出ること。
 3 「6 備考」欄には、以前に配偶者同行休業をしている場合における当該配偶者同行休業の内容（配偶者の外国滞在事由、休業期間）配偶者同行休業の期間を延長する場合における当該配偶者同行休業の期間の延長を申請する理由その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。
 4 該当する□にはレ印を記入すること。

改正案

第7号様式の16（第17条の13関係）

・「㊦」を削る。

第7号様式の16（第17条の13関係）

配偶者同行休業状況報告書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名
職 名
氏 名

次のとおり配偶者同行休業に係る状況について報告します。

1 事由

- 配偶者が死亡した。
- 配偶者が職員の配偶者でなくなった。
- 配偶者と生活を共にしなくなった。
- 配偶者が外国に滞在しないこととなった。
- 配偶者が外国に滞在する事由が、職員の配偶者同行休業に関する条例第4条に規定する配偶者同行休業の事由に該当しないこととなった。
- 配偶者の氏名及び職業に変更があった。

（変更後の氏名： ）

（変更後の職業： ）

- 配偶者が外国に滞在する事由に変更があった。

変更後の滞在事由： 外国での勤務
 事業の経営その他の個人の業としての活動
 大学等での修学

変更後の所属先名称：

変更後の所属先所在地：

- 配偶者が外国に滞在することが見込まれる期間に変更があった。

（変更後の期間： 年 月 日 ～ 年 月 日 ）

- 職員及び配偶者の外国における住所又は居所に変更があった。

（変更後の住所又は居所： ）

2 報告の事由が発生した日

年 月 日

（注）該当する□にはレ印を記入すること。

現行

第7号様式の16（第17条の13関係）

第7号様式の16（第17条の13関係）

配偶者同行休業状況報告書

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名
職 名
氏 名 ㊦

次のとおり配偶者同行休業に係る状況について報告します。

1 事由

- 配偶者が死亡した。
- 配偶者が職員の配偶者でなくなった。
- 配偶者と生活を共にしなくなった。
- 配偶者が外国に滞在しないこととなった。
- 配偶者が外国に滞在する事由が、職員の配偶者同行休業に関する条例第4条に規定する配偶者同行休業の事由に該当しないこととなった。
- 配偶者の氏名及び職業に変更があった。

（変更後の氏名： ）

（変更後の職業： ）

- 配偶者が外国に滞在する事由に変更があった。

変更後の滞在事由： 外国での勤務
 事業の経営その他の個人の業としての活動
 大学等での修学

変更後の所属先名称：

変更後の所属先所在地：

- 配偶者が外国に滞在することが見込まれる期間に変更があった。

（変更後の期間： 年 月 日 ～ 年 月 日 ）

- 職員及び配偶者の外国における住所又は居所に変更があった。

（変更後の住所又は居所： ）

2 報告の事由が発生した日

年 月 日

（注）該当する□にはレ印を記入すること。

改正案

現行

第 8 号様式（第 18 条関係）

第 8 号様式（第 18 条関係）

・「印」を削る。

第8号様式(第18条関係)

第8号様式(第18条関係)

年 月 日

様

学校名 職名
氏 名

研 修 承 認 願

私は、下記のとおり研修したいので、承認をお願いします。

記

1 日 時 年 月 日() 時 分から
時 分まで

2 研修の場所及び連絡先

3 研修の目的及び内容

年 月 日

様

学校名 職名
氏 名 印

研 修 承 認 願

私は、下記のとおり研修したいので、承認をお願いします。

記

1 日 時 年 月 日() 時 分から
時 分まで

2 研修の場所及び連絡先

3 研修の目的及び内容

(備考) この承認願は、研修の承認を受ける日ごとに作成すること。

(備考) この承認願は、研修の承認を受ける日ごとに作成すること。

改正案

現行

第8号様式の2(第18条関係)

第8号様式の2(第18条関係)

・「㊟」を削る。

第8号様式の2(第18条関係)

第8号様式の2(第18条関係)

年 月 日

様

学校名 職名

氏 名

研 修 報 告 書

私は、下記のとおり研修を行いましたので、報告します。

記

1 日 時 年 月 日() 時 分から
時 分まで

2 研修の場所

3 具体的な内容

年 月 日

様

学校名 職名

氏 名 ㊟

研 修 報 告 書

私は、下記のとおり研修を行いましたので、報告します。

記

1 日 時 年 月 日() 時 分から
時 分まで

2 研修の場所

3 具体的な内容

(備考)

- 1 この報告書は、研修をした日ごとに作成すること。
- 2 具体的な内容の欄への記入は、研修の成果が確認できる資料の提出をもって代えることができる。

(備考)

- 1 この報告書は、研修をした日ごとに作成すること。
- 2 具体的な内容の欄への記入は、研修の成果が確認できる資料の提出をもって代えることができる。

改正案

現行

第9号様式(第20条関係)

・「㊟」を削る。

第9号様式(第20条関係)

年 月 日

教育長 様

学校名 職名

氏 名

氏名(住所)変更届

私は、下記のとおり氏名(住所)を変更したのでお届けします。

記

1 旧氏名(住所)

新氏名(住所)

2 変更年月日

第9号様式(第20条関係)

第9号様式(第20条関係)

年 月 日

教育長 様

学校名 職名

氏 名 ㊟

氏名(住所)変更届

私は、下記のとおり氏名(住所)を変更したのでお届けします。

記

1 旧氏名(住所)

新氏名(住所)

2 変更年月日

改正案

現行

第 10 号様式(第 21 条関係)

第 10 号様式(第 21 条関係)

・「㊟」を削る。

第 10 号様式(第 21 条関係)

第 10 号様式(第 21 条関係)

年 月 日

上尾市教育委員会 様

学校名 職名
氏 名

兼職(兼業)承認(許可)願

私は、下記により兼職(兼業)したいので承認(許可)をお願いします。

記

- 1 兼職(兼業)
 - (1) 場 所
 - (2) 兼職(兼業)名
 - (3) 兼職(兼業)の職務内容、勤務状態及び必要性
 - (4) 兼職(兼業)により受ける給与、報酬等
 - (5) 兼職(兼業)に従事する期間及び時間
- 2 現在の勤務時間の割振りと勤務態様別時間表
- 3 職務上の支障の有無及び措置
- 4 その他に兼職又は兼業している職務の有無
- 5 その他必要事項

年 月 日

上尾市教育委員会 様

学校名 職名
氏 名 ㊟

兼職(兼業)承認(許可)願

私は、下記により兼職(兼業)したいので承認(許可)をお願いします。

記

- 1 兼職(兼業)
 - (1) 場 所
 - (2) 兼職(兼業)名
 - (3) 兼職(兼業)の職務内容、勤務状態及び必要性
 - (4) 兼職(兼業)により受ける給与、報酬等
 - (5) 兼職(兼業)に従事する期間及び時間
- 2 現在の勤務時間の割振りと勤務態様別時間表
- 3 職務上の支障の有無及び措置
- 4 その他に兼職又は兼業している職務の有無
- 5 その他必要事項

改正案	現行
<p>第 10 号様式の 2(第 21 条関係) ・「印」を削る。</p> <p>第 10 号様式の 2(第 21 条関係)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>上尾市教育委員会 様</p> <p style="text-align: right;">校 長 氏 名</p> <p style="text-align: center;">兼職(兼業)承認(許可)願(副申)</p> <p>本校(職、氏名)から別紙のとおり兼職(兼業)承認(許可)願が提出されたので下記事項を具して副申します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 学校運営上の支障の有無及び措置 2 校長の意見</p> </div>	<p>第 10 号様式の 2(第 21 条関係)</p> <p>第 10 号様式の 2(第 21 条関係)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>上尾市教育委員会 様</p> <p style="text-align: right;">校 長 氏 名 印</p> <p style="text-align: center;">兼職(兼業)承認(許可)願(副申)</p> <p>本校(職、氏名)から別紙のとおり兼職(兼業)承認(許可)願が提出されたので下記事項を具して副申します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 学校運営上の支障の有無及び措置 2 校長の意見</p> </div>

改正案	現行
<p>第 11 号様式(第 22 条関係) ・「㊟」を削る。</p> <p>第 11 号様式(第 22 条関係)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>埼玉県教育委員会 様</p> <p style="text-align: center;">学校名 職名 氏 名</p> <p style="text-align: center;">専 従 許 可 願</p> <p>私は、下記のとおり地方公務員法第 55 条の 2 の規定に基づき、登録を受けた職員団体の業務に専ら従事したいので許可をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 専ら従事する職員団体の名称及び役職名 2 専ら従事する期間 3 専ら従事する場所及び連絡先 4 昭和 43 年 12 月 14 日以降において、地方公務員法第 55 条の 2 第 1 項ただし書又は地方公営企業労働関係法第 6 条第 1 項ただし書(同法附則第 5 項において準用する場合を含む。)の規定により職員団体又は労働組合の業務に専ら従事したことの有無及びある場合はその期間 </div> <p>(備考) 所属職員団体の専従予定証明書を添付すること。</p>	<p>第 11 号様式(第 22 条関係)</p> <p>第 11 号様式(第 22 条関係)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>埼玉県教育委員会 様</p> <p style="text-align: center;">学校名 職名 氏 名 ㊟</p> <p style="text-align: center;">専 従 許 可 願</p> <p>私は、下記のとおり地方公務員法第 55 条の 2 の規定に基づき、登録を受けた職員団体の業務に専ら従事したいので許可をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 専ら従事する職員団体の名称及び役職名 2 専ら従事する期間 3 専ら従事する場所及び連絡先 4 昭和 43 年 12 月 14 日以降において、地方公務員法第 55 条の 2 第 1 項ただし書又は地方公営企業労働関係法第 6 条第 1 項ただし書(同法附則第 5 項において準用する場合を含む。)の規定により職員団体又は労働組合の業務に専ら従事したことの有無及びある場合はその期間 </div> <p>(備考) 所属職員団体の専従予定証明書を添付すること。</p>

改正案

現行

第 12 号様式(第 23 条関係)

第 12 号様式(第 23 条関係)

・「**印**」を削る。

第 1 2 号様式(第 2 3 条関係)

第 1 2 号様式(第 2 3 条関係)

退職願

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名 氏 名

私は、下記の理由により 年 月 日付けで退職したいので、承認をお願いします。

記

理由(国、他の地方公共団体等へ引き続き勤務する場合は、勤務先を必ず明記する。)

退職願

年 月 日

埼玉県教育委員会 様

学校名 職名 氏 名 **印**

私は、下記の理由により 年 月 日付けで退職したいので、承認をお願いします。

記

理由(国、他の地方公共団体等へ引き続き勤務する場合は、勤務先を必ず明記する。)

凡例 「○○○」を加える場合・・・○○○ →太字&網掛け
「△△△」を削る場合・・・~~△△△~~ →取消線&斜体字
ただし、改正する条等の部分のみ表記

●上尾市入学準備金・奨学金貸付条例施行規則

平成2年3月31日教育委員会規則第1号

【改正要旨】

第2条の規定による入学準備金の連帯保証人の資格及び第18条の規定により準用する奨学金の連帯保証人の資格のうち、年齢要件を年齢20歳以上の者から18歳以上の者へ引き下げる。

(連帯保証人の資格)

第2条 条例第3条第4号の連帯保証人は、独立の生計を営む年齢~~20歳~~18歳以上の者で、債務を弁済する能力を有するものでなければならない。

(入学準備金に関する規定の準用)

第18条 この章に定めるもののほか、奨学金（貸付額の増額に係る申請及び決定の手続を除く。）については、第2条、第4条、第5条及び第10条の規定を準用し、奨学金の貸付額の増額に係る申請及び決定手続については、第2条の規定を準用する。